



共同利用・共同研究拠点
佐賀大学海洋エネルギー研究所

2024オープンラボ

第9回全国海エネ絵はがきコンテスト 審査結果

2024/7/20

審査経過報告 (1)

募集概要:

- (1) テーマ 「私の海とエネルギーと夢」
- (2) 募集対象 全国の（主に）小学生および中学生
- (3) 募集期間 2024年5月1日～6月15日

応募者数:

小学生低学年	60通
小学生高学年	140通
中学生	36通
その他	1通
(総数	237通)

審査経過報告 (2)

- ・ 審査日： 2024年6月24日
- ・ 審査委員長： 佐賀大学 芸術地域デザイン学部 中村隆敏教授
- ・ 審査の様子



式次第

1. 開会の挨拶 (池上所長)
2. 審査経過報告
3. 入賞者発表
4. 表彰
5. 講評
6. 閉会の挨拶

入賞作品発表

小学生 低学年の部



小学生低学年の部
最優秀賞

「さかなたちのおよぐちからはすごいんだ！」

(滋賀県)彦根市立 城南小学校 1年
井上 怜



小学生低学年の部
優秀賞
「初めて見た死んだイルカ」

(沖縄県) 久米島町立 美崎小学校 3年
仲本 球児郎



小学生低学年の部
優秀賞
「きれいな夕やけ」

伊万里市立 牧島小学校 2年
永田 莉結



小学生低学年の部

入選

「海のいきもの」

(沖縄県) 久米島町立 美崎小学校 3年

吉原 漣



小学生低学年の部

入選

「しぜんな海の中」

(沖縄県) 久米島町立 久米島小学校 2年

嘉数 伊織



小学生低学年の部

入選

「海のいきものとあそんだよ」

伊万里市立 山代東小学校3年

浅田 唯葵

入賞作品発表

小学生 高学年の部



小学生高学年の部

最優秀賞

「いつまでもきれいな海と電気」

(沖縄県) 久米島町立 美崎小学校 4年

真栄平 陽莉



小学生高学年の部
優秀賞
「とんでるクジラ」
伊万里市立 牧島小学校 4年
原田 篤



小学生高学年の部
優秀賞
「私に必要なエネルギー」
(福岡県) 福岡市立 金武小学校 5年
北郷 藍彩



小学校高学年の部
入選

「海の中のけっこん式」

伊万里市立 大川小学校 5年
市川 紗椰



小学校高学年の部
入選

「うみのいきものをちじょうにあげたタコ」

伊万里市立 山代東小学校 4年
山口 泰介



小学校高学年の部
入選

「夜におどりだすサンゴたち」

南波多郷学館 5年
前田 真奈



小学生高学年の部
入選

「私の海とエネルギーと夢」

有田町立 有田中部小学校 5年
岩永 倫香



小学生高学年の部
入選

「海のでみんな豊かに」

(群馬県) 前橋市立 城東小学校 5年
小熊 美空良

入賞作品発表

中学生の部



中学生の部
最優秀賞

「地球の性・海」

(群馬県) 群馬大学共同教育学部附属中学校 3年

藤井 桃佳



中学生の部
優秀賞
「夕方のつり」
大町ひじり学園 7年
山本 聖也



中学生の部
優秀賞
「海月」
大町ひじり学園 9年
山下 聖奈



中学生の部
入選

「活躍中の生き物たち」

伊万里市立 山代中学校 1年

前田 彩花

入賞作品発表

伊万里市長賞



伊万里市長賞

「あわとイソギンチャク」

伊万里市立 牧島小学校 4年

岸川 芽生

入賞作品発表

久米島町長賞



久米島町長賞

「豊かな海と波」

(沖縄県) 久米島町立 美崎小学校 3年

玉城 陽琉

入賞作品発表

特別賞



特別賞

「にじいろ♡うみのなかまたち」

しらげこども園 年長

有馬 沙恵

講評

審査委員長

佐賀大学 芸術地域デザイン学部

中村隆敏教授

小学生 低学年の部

- ・最優秀賞の作品は、たくさんの魚が縦横無尽に泳ぐ姿を描いています。魚の一部だけを配置するなど技術力も高く背景の配色も綺麗です。
- ・優秀賞はショッキングなタイトルですが、色の重厚さが自然の摂理を知った作者の心を示しているかのようです。もう一つの作品は真っ赤な海の夕焼けを感じたままに描き、とても生命力を感じます。
- ・入選作品は、どれもたくさんの海の生き物を描き、豊かな色使いとワクワクする楽しさが伝わります。

小学生 高学年の部

- ・最優秀賞の作品は、電球のイメージと海の生き物のイメージを見事に調和させ、優しい色調で表現された世界からは強いメッセージを感じます。
- ・優秀賞は、2作品とも発想の豊かさや独創的な構図が素晴らしく、画材の特徴を生かした表現になっており、見応えがある作品です。
- ・入選作品は、今回5作品選びました。海を大切にす
る気持ちや海とエネルギーとの関係性をテーマにし
た、どれもが瑞々しい感性に溢れています。

中学生の部

- ・最優秀賞の作品は、水晶玉のような地球を抱きながら海が存在と大切さを感じさせる作品です。細かい描写力や色使いも見事です。
- ・優秀賞 2 作品は、陽が沈む夕方の海と海月漂う夜の海を題材にしました。煌めく波や静謐な海の中の情景がとても豊かに表現できています。
- ・入選作品は、明快な色調とイラストタッチで、海の生き物たちとの共生を描いた作品になりました。

特別賞・伊万里市長賞・久米島町長賞

※ 伊万里市長賞、久米島町長賞は今回より設置

- ・特別賞作品は、海の中でたくさんの魚と楽しむ様子を水色の透明シートを使い表現してくれました。募集対象外年齢でありましたが、他の作品にないアイデアがありましたので特別賞といたしました。
- ・伊万里市長賞は、絵の具の色が鮮やかで生き生きとした泡とイソギンチャクに目を奪われました。
- ・久米島町長賞は、大胆な構図と一気に塗り上げた墨絵のようね表現で、広い海に波しぶきが迫り来る、とても力強い作品です。

まとめ

今年も全国各地から出品があり、新しい賞も追加されました。また、小学校高学年は今年もレベルが高い作品が集まり、入選者数を増やすことになりました。環境問題やエネルギー問題にも子供達が積極的に課題意識を持ち、海をテーマに絵として表現することが課題解決の糸口になるかもしれません。そのこと自体が子供達の豊かなイメージを広げてくれることでしょう。

来年度もご応募を
お待ちしております。